

コニカミノルタの米国法人が米国の大手印刷用プレートメーカーの アメリカンリソ社を買収

2005年8月5日

コニカミノルタエムジー株式会社（本社：東京都新宿区、社長：谷田清文）の米国子会社コニカミノルタグラフィックイメージング U.S.A.社は、このたび米国の大手印刷用プレートメーカーのアメリカンリソ社を買収することについて両社間で基本的に合意いたしましたので、お知らせいたします。今回の買収により、アメリカンリソ社はコニカミノルタグラフィックイメージング U.S.A.社の完全子会社になります。買収金額は、その後の追加設備投資も含め約 40 億円を予定しています。また、最終契約の締結は本年 8 月 31 日を予定しています。

アメリカンリソ社は、最新の印刷用プレートの生産設備を有する大手メーカーで、新聞や商業印刷に使用されるアナログ及びデジタルの印刷用プレートの生産販売会社です。コニカミノルタグラフィックイメージング U.S.A.社では、今回の買収により、米国におけるアナログ及び将来に向けたデジタル製版材料のフレキシブルな生産拠点を持つことで、急速な伸びが期待できる C T P * の最大市場である米国での本格的な C T P の事業展開を図ることが可能となります。

（* C T P : Computer To Plate の略。印刷用の版を作成する場合に、デジタルデータをフィルムを使わずに直接 CTP 用デジタルプレートに出力する方法。）

コニカミノルタグラフィックイメージング U.S.A.社の新聞、商業印刷市場を中心とする印刷事業は、その販売、サービス力により印刷用フィルムでシェア No.1 を占め、印刷用プレートの販売も好調に推移してまいりました。今後、C T P 化が拡大する米国市場において、より迅速にお客様のニーズに対応するためには、最新の生産設備が不可欠と判断し、今回の買収にいたしました。買収後もアメリカンリソ社の製品の生産を継続しますが、新製品の生産に向けて、コニカミノルタのコア技術である材料技術や塗布技術を活かし、生産ラインの増強を進めます。具体的には、親会社であるコニカミノルタエムジーの研究所で高耐刷性、高生産性、高感度および刷り易さを実現するために新開発した微細構造の砂目技術と新規感光樹脂技術を搭載した次世代 C T P 用プレートなどを、今後同拠点で生産していく予定です。

コニカミノルタでは、従来からきめ細かい対応により、お客様から信頼される印刷用製品の販売、サービス、サポートを展開し、事業拡大をしてまいりました。このたび米国市場に生産拠点を持つことで、印刷分野において一層本格的な事業展開を図ってまいります。

コニカミノルタグラフィックイメージングU.S.A.社の概要：

社 名：Konica Minolta Graphic Imaging U.S.A., Inc.

本社所在地：71 Charles Street, Glen Cove, New York, 11542,USA

代 表 者：Stephen C. Schuster

設 立：1904年

事 業 概 要：印刷用フィルム、処理剤の製造/販売および印刷用プレート、機器の販売

アメリカンリソ社の概要：

社 名：American Litho Inc.

本社所在地：4155 Danvers Court S.E.,Grand Rapids, Michigan,49512,USA

代 表 者：Stephen J. Klotz

設 立：1980年

事 業 概 要：印刷用プレート、処理剤の製造/販売

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ 小木曾
TEL：03 - 6250 - 2100